

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 かむら堂	代表者	村上 康雄	法人・ 事業所 の特徴	・従業員の生活スタイルに合わせて、柔軟に勤務時間を設定している。日勤帯は子連れでの出勤も可能であり、利用者の方も面倒を見て下さり、大家族のようなほのぼのとした雰囲気。 ・若い従業員が多く、明るく活気がある。					
事業所名	小規模多機能ホーム ぼちぼち	管理者	林田 恵美							

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	3人	人	人	人	1人	3人	人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・自宅での生活を継続できるよう、柔軟な個別サービスを行うために、本人の能力を再確認しつつ掘り下げた支援を行う。	生活習慣ノートによる本人の能力の把握は出来ていなかつたが、スタッフ個々で確認し共有することは出来ていた。しかし、医療面や日常生活動作の低下等により支援の実施に結びつかない事が多々あった。	具体的なプランへの反映、生活歴の把握、アセスメントの重要性に欠けているのではないか。	生活習慣ノートの使用を確実に行い、生活歴を把握し、具体的なプランへ反映させていき、掘り下げた支援が出来るようにする。
B. 事業所のしつらえ・環境	・引き続き感染対策の対応方法を掲示していき、中の様子等も知つて頂くために、ニュースレターやホームページ、インスタグラム等で発信していく。	ニュースレターは毎月発行し、ホームページやインスタグラム、外の掲示板等で情報発信は行えた。	毎月発行しているニュースレターを見て事業所の様子は知ることが出来た。	引き続きニュースレターやホームページ等で事業所の様子や取組について情報発信していく。
C. 事業所と地域のかかわり	・出前講座や認知症サポーター養成講座等、リモートで行えることを事業所からも発信し、コロナ禍でも地域と関われる体制を作る。	依頼はほぼなく、活動としては認知症サポーター養成講座が1件のみであった。リモートでの発信も出来ておらず、関わることが出来なかつた。		コロナの感染状況も落ち着いてきたので、出前講座や認知症サポーター養成講座に加えて、地域のイベントや行事に参加する。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	・感染症対策を行った上で、参加可能な地域行事やサロン等を探し、スタッフも共に参加する。	コロナのこともあり、事業所からアプローチして場の提供や参加の促しは出来なかつたが、利用者個人で参加することはできた。		感染症対策を行った上で、参加可能な地域行事やサロン等を探し、スタッフも共に参加する。
E. 運営推進会議を活かした取組み	・地域での困っている事例や助けが必要な方等の情報を運営推進会議のメンバーからもらい、役場等との相談や支援に繋げる。	困っている、気になっている事例に関しては運営推進会議で話すことは出来たが、そこから繋げられて異な。具体的な相談や支援には繋げられていない。	今後家族が運営に参加された場合、運営の資料内にも、わかりやすい表現や取り組み等も組み込んでいくのがよいのではないか。その方が、家族の方から小規模多機能を知ってもらえると思う。	運営推進会議の資料を家族にもわかりやすい表現に変えて取り組み等も入れていく。また、家族の参加を1名以上は入れていく。
F. 事業所の防災・災害対策	・夜間想定ではなく、実際に夜間に訓練を行い、必要なこと、物品等の確認をし災害に備える。	夜間に訓練は行えなかつた。物品の確認は定期的に行い、入れ替え等も行つている。	災害時の訓練など、他の市の取り組みも調べ、地域と共同した対策も考えていく、訓練を一緒に行う等も視野に入れてはどうか。	前回できなかつた夜間訓練を實際に行う。また、他の市町村や事業所の取組を調べて地域と協働した対策を考える。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5年 1月 30日 (17:30 ~ 19:30)
------------------	-----	------------------------------

1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	11人
-------------------	------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	6人	3人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> アセスメントに落とし込みプランに反映させるために、提案したこと（問題点・疑問に思う事・わからないこと）を文章化してプランに反映できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> アセスメント表を使用しておらず、落とし込む作業（文章化）が出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	1	7	3	0	11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	0	6	4	1	11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができますか？	0	7	2	2	11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	0	6	3	2	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ ミーティング・毎日の申し送りなどで情報の共有ができている。 ・ 口頭でプランに反映させるための提案は出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ 家族のニーズが本人よりも優先されている。 ・ 本人の希望に沿うプランの提案ができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ アセスメントに落とし込みプランに反映するために、提案したこと（問題点・疑問に思うこと・わからること）を文章化してプランに反映できるようにする。（以前使用していた介護計画書を使用する）	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5年 1月 30日 (17:30 ~ 19:30)
------------------	-----	------------------------------

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー	11人
-----------------------	------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	4人	4人	3人	11人

前回の改善計画

- 生活の中で小さな「～したい」を実現できる数を増やしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 本人のタイミングを見て小さな部分は出来ている。
- 一部の利用者は1人1つ以上は実現できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかつていますか？	0	5	5	1	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかつていますか？	0	5	5	1	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	0	3	6	2	11
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？	0	4	4	3	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 実践した内容をミーティングで振り返り、スタッフ間で共有して次の対応に生かせている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 一部の利用者は、意思表示が出来なかつたり難しかつたりして、希望を引き出せていない。
- 介護者（家族）の希望になっていて、本人の希望に添えていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 生活の中で小さな「～したい」を実現できる数を増やしていくために、引き出し（研修や他のスタッフの対応の仕方をまねる）を増やし、提案する選択肢を増やしていくことで、本人の「～したい」を引き出していく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5年 1月 30日 (17:30 ~ 19:30)
3. 日常生活の支援	メンバー	11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	4人	4人	3人	11人

前回の改善計画

- 生活歴・生活習慣ノートは引き続き使用していき、未記入の部分はスタッフが普段の会話で情報を得て記入する事で、本人の生活習慣を把握し、支援につなげる。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 生活習慣ノートに記入できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	0	8	3	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	1	8	1	1	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	1	3	3	4	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	2	7	1	1	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時に支援できていますか？	1	6	2	2	11

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 訪問先で変化に気づき、本人の状態をスタッフ間で共有できている。
- 入浴や排泄等本人に合わせた介助の方法の共有が出来ている。
- 情報共有アプリ（ラインワークス）でタイムリーに情報の共有が出来ている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 生活習慣ノートに記入できておらず、本人の自宅での生活を把握できていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- 生活歴・生活習慣ノートは引き続き使用していき、未記入の部分は担当スタッフが普段の会話で情報を得て記入する事で、本人の生活習慣を把握し、支援につなげる。
-

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5 年 1 月 30 日 (17:30 ~ 19:30)
------------------	-----	---------------------------------

4. 地域での暮らしの支援	メンバー	11 人
---------------	------	------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	0 人	6 人	5 人	11 人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、家族以外に今の暮らしに必要な地域のキーパーソンを利用者の担当スタッフが把握し、情報を共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"> 全てではないが、本人のキーパーソン、民生委員との関わりは持てている。 エコマップでキーパーソンは把握できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	7	2	2	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	4	5	2	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	2	5	4	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	2	3	6	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 一部の利用者のキーパーソンとの関わりは持てている。 少しの関わりからでも民生委員・近所の方に「ぼちぼち」を知ってもらうことが出来ており、情報をもらうことが出来た。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 民生委員・近所の方等、エコマップでキーパーソンは把握しているが、実際に会うことがほとんどないので実感がわからない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 利用者の担当者が、ケアマネと地域のキーパーソンなどと連携を取れる体制を作る。(ケアマネが不在時でも担当者が話を聞いたり、緊急時は対応できる事を伝える) 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和 5 年 1 月 30 日 (17:30 ~ 19:30)
------------------	-------------------------------------

5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー 11 人
----------------	-----------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	0 人	1 人	2 人	8 人	11 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> エコマップを活用して、より生活に密着した身のある支援をしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> エコマップを活用して、必要なところへは連絡できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	0	3	3	5	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	2	7	1	1	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	2	6	3	0	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができますか？	2	7	1	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 利用者のニーズの変化によく気づき、すぐに対応できている。 利用者の行動を制止せず、したいことをしてもらっている。 駅、コンビニ、散髪屋等、地域との連携が出来ている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 一部の利用者は地域資源の活用が出来ていない。 資源の活用までの流れがうまく出来ていない。 地域資源を狭く捉えて、活用できていないと思っているスタッフがいる。（地域で関わるもの全てが地域資源） 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 生活歴から推測して、活用できそうな資源を見つけて、連携をとっていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和 5年1月30日 (17:30 ~ 19:30)
------------------	--------------------------------

6. 連携・協働	メンバー 11人
----------	----------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	1人	1人	8人	10人

前回の改善計画
・ 地域の行事の情報を集めて、コロナ対策を充分に行った上で参加できそうなものに参加していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
・ コロナの影響もあり、利用者さんと一緒に積極的に参加できなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	4	3	3	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	2	1	7	13
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	0	1	10	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	2	1	8	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 他のサービス機関との会議は必要に応じ行っている。 自治体等の会議に参加できている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> コロナの影響もあり、イベントへの参加や地域の方に来てもらうことができない。 項目の③④はコロナ禍のためほとんどできていない。また、地域の方も遠慮している。 イベントにリスクの高い利用者を連れて行くことに躊躇している。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 地域の行事の情報を集めて、感染症対策を充分に行った上で参加できそうなものに参加していく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和 5年 1月 30日 (17:30 ~ 19:30)
------------------	----------------------------------

7. 運営	メンバー 11人
-------	----------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	1人	6人	4人	11人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"> アンケートの実施を行い、いただいた意見を運営に反映していく。また、インターネットや広報紙などを活用してぼちぼちの中の様子について知っていただけるよう発信していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"> アンケートの実施が出来なかった。 広報誌を月刊で発行して配布したり、インターネットへ掲載することは出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	1	2	4	4	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	0	4	5	2	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	0	1	4	6	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	0	0	5	6	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> インターネットや広報誌を活用して事業所の様子等を発信できている。 事業所で取れた花の種を地域の方に持つて帰ってもらったり、そのお返しを持ってきてくれたり、少しはあるがやりとりができた。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> アンケートを実施できていない。 コロナの影響もあり、地域と関わることへの抵抗もあり、協働が出来なかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> アンケートの実施を行い、いただいた意見を運営に反映していく。 事業所で花や野菜の苗を育てて地域の方へ配布したり、地域のお弁当屋さんに発注して繋がりを持ったり、出来ることから地域との繋がりをもっていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和 5年 1月30日 (17:30 ~ 19:30)
------------------	---------------------------------

8. 質を向上するための取組み	メンバー 11人
-----------------	----------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか？	1人	6人	3人	1人	11人

前回の改善計画

- 年2回リスクマネジメントの研修 (KYT・危険予知トレーニング) を実施する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 年2回のKYT研修は実施できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	7	3	0	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	3	2	5	11
③	地域連絡会に参加していますか	1	1	0	8	10
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	1	4	3	3	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- リスクマネジメント等必要な研修は行えた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- コロナの影響でスタッフの勤務が変動的で計画通りに個人ごとの研修が出来なかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 事業所が指定する以外で、スキルアップ等につながる研修をスタッフ1人1回以上参加する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5年 1月 30日 (17:30 ~ 19:30)
9. 人権・プライバシー	メンバー	11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	5人	5人	0人	11人

前回の改善計画

- 引き継ぎ・スタッフ同士の情報共有時の声の大きさや、利用者に話しかけるときなど、普段から社会の目があると意識するようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 情報共有の際大きな声になっていることがある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	4	7	0	0	11
②	虐待は行われていない	9	2	0	0	11
③	プライバシーが守られている	1	8	2	0	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3	4	1	3	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	6	2	1	11

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 身体拘束や虐待ではなく、プライバシーを守る等利用者個々の尊重は出来ている。
- 成年後見制度を必要な利用者に活用できている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- スタッフ間での情報共有時、利用者が近くにいても大きな声で話す等配慮が出来ていない事がある。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- 引き継ぎ・スタッフ同士の情報共有時の声の大きさや、利用者に話しかけるときなど、普段から社会の目があると意識するようにする。
-